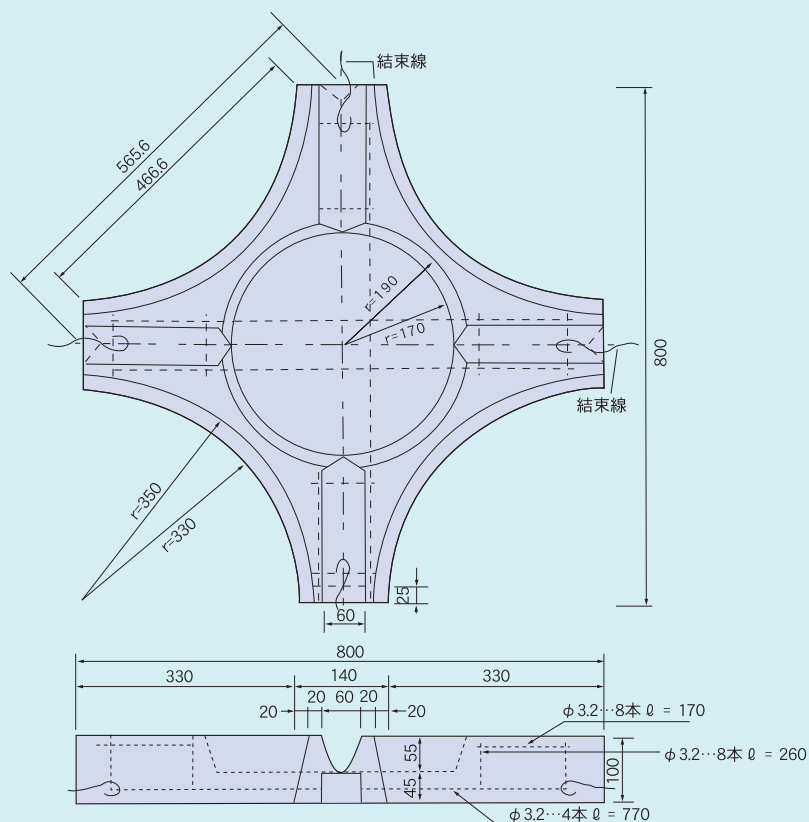
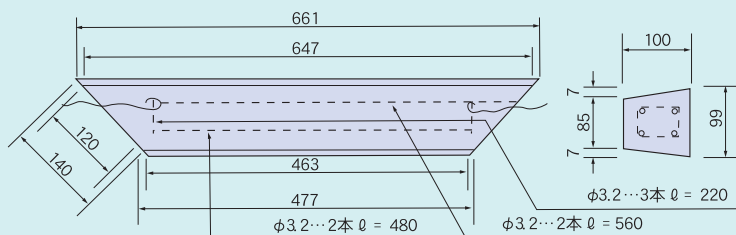


クロス法枠

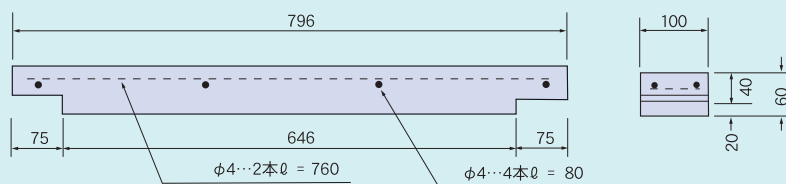
●寸法図



●谷積用止枠



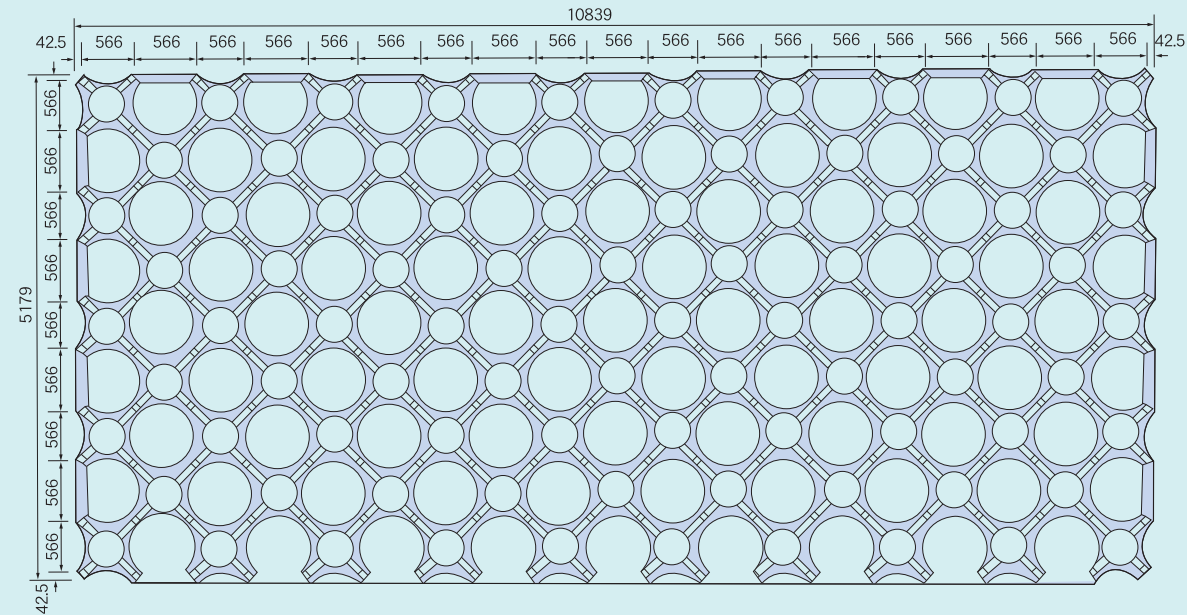
●布積用止枠



名 称	寸 法 (mm)			鉄 筋 (mm)				参考重量 (kg)	備 考
	長	幅	高	主 筋 主 径 本	配 筋 径 本	主 筋 主 径 本	配 筋 径 本		
法 枠	800	120	100	3.2	4	3.2	16	45	
谷積用止枠	661	99	100	3.2	4	3.2	3	12	
布積用止枠	796	60	100	4	2	4	4	11	
止 杭	標準はD16 $\ell = 600 \sim 1000$								設計に依る

施工図

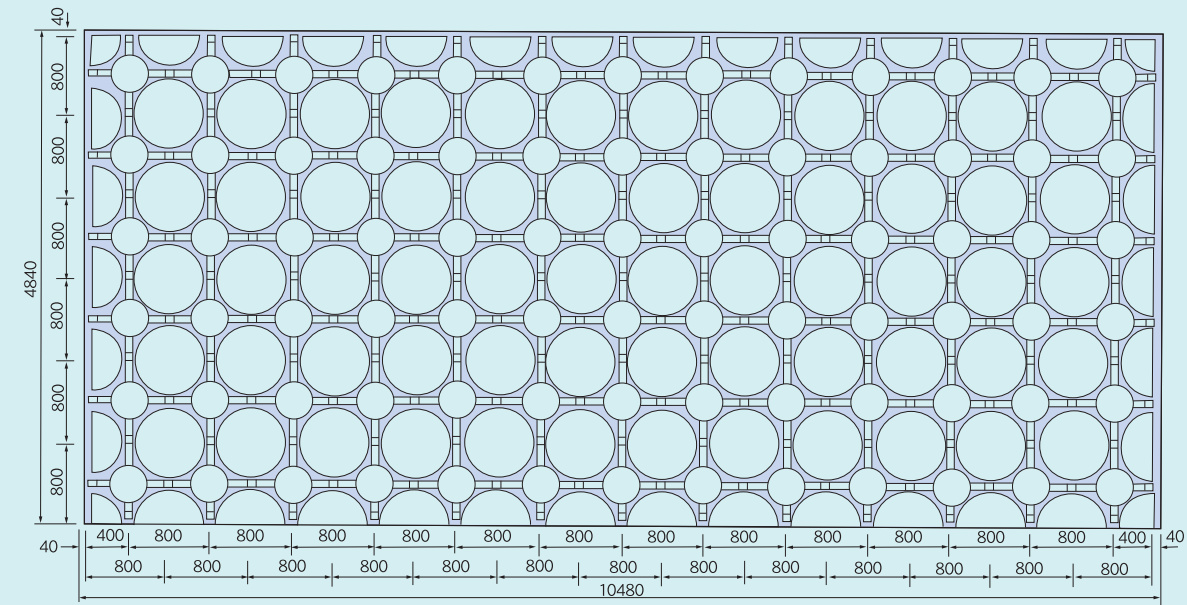
●谷積



名 称	56.0㎡当り個数	㎡当り所要数
クロス法枠ブロック	86	1.56
谷積止枠ブロック	17	0.3

上図のよる計算例
面積 $5.179 \times 10.839 = 56.135181 \approx 56.1\text{㎡}$
継手全ヶ所に止杭を打込んだ場合
31.7本/10㎡

●布積



名 称	50.7㎡当り個数	㎡当り所要数
クロス法枠ブロック	78	1.56
布積止枠ブロック	22	0.43
布積半切ブロック	6	0.12

上図のよる計算例
面積 $4.84 \times 10.48 = 50.7232 \approx 50.7\text{㎡}$
継手全ヶ所に止杭を打込んだ場合
32本/10㎡

クロス法枠

●クロス法枠参考歩掛表 (10㎡当り)

名 称		単 位	数 量	摘 要
ク ロ ス 法 枠		本	15.6	
止 枠	谷 積 用	"		} 設計による
	布 積 用	"		
止 杭		"	D16 φ=600～1000mm	盛土の場合、長さは1mとし原則として継手全箇所に設ける。 切土の場合、長さは60cmとし数量は原則として盛土の $\frac{1}{2}$ とする。
諸 雑 費		%	0.25	充填コンクリート(モルタル)の材料及び打設等の費用であり労務費の合計額に左記の率を乗じた金額を上限とする。
施 工	世 話 役	人	0.24	
	ブロック工	"	0.7	
	普通作業員	"	1.06	

1表／間詰張芝工 10㎡当り

名 称	形状寸法	単位	数 量	摘 要
張 芝		㎡	5.67	
目 串	長さ18cm	束	1.42	
真 土		㎡	0.57	5.67×0.1厚さ10cm
土 砂		㎡	0.28	5.67×0.05厚さ5cm
世 話 役		人	0.043	$(0.57+0.28) \times \frac{5}{100}$
特殊作業員		人	0.031	$(0.257+0.28) \times \frac{36}{100}$
普通作業員		人	0.34	$(0.57+0.28) \times \frac{39.7}{100}$

(備考)

①止杭を施工する場合は止杭代(D16、φ=600～1,000)と止杭打込み手間を別途計上する。

②止杭は施工展開図により数量が異なるので、止杭代は別途計上する。

2表／間詰コンクリート張工 10㎡当り

名 称	単位	数 量	摘 要
コンクリート	㎡	0.61	厚10cm×5.67×1.07
世 話 役	人	0.043	0.61×0.07
特殊作業員	"	0.128	0.16×0.21
普通作業員	"	0.128	0.61×0.21
諸 雑 費	%	0.26	労務費の0.26%

3表／間詰栗石張工 10㎡当り

名 称	形状寸法	単位	数 量	摘 要
割 栗 石	径10cm	㎡	0.57	5.67×0.10
透水防止板		㎡		設計による
世 話 役		人	0.046	0.08×0.57
普通作業員		人	0.382	0.07×0.57

③本歩掛は法枠設置の歩掛で、間詰工事は下記による。

イ)間詰張芝工……………A表+1表
ロ)間詰コンクリート張工……………A表+2表
ハ)間詰栗石張工……………A表+3表

④本歩掛は20m程度の小運搬が含まれている。